

# PRP/ACPってどんな治療？

## 患者さまの血液を利用した再生医療

PRP(多血小板血漿)療法は患者さまの血液を利用した再生医療です。PRPに含まれる成分の血小板や一部の白血球の単球などは、その内部に組織治癒や炎症抑制に必要なタンパク質を豊富に含んでいる体細胞ということが知られています。

PRPを損傷箇所に注射すると、それらの体細胞から自然に組織治癒、炎症抑制に必要なタンパク質が放出されます。

## プロスポーツ選手も取り入れる治療法

2000年ごろから欧米を中心に行われるようになった新しい治療法ですが、欧州では既に自分自身の治癒能力をサポートする治療法としてPRP治療が頻繁に行われています。

日本では、スポーツチームを中心にサッカーのトッププロや、野球選手の肘の靭帯損傷に対してPRP治療が実施されています。

2014年にはヤンキースの田中将大選手、2018年にはエンゼルスの大谷翔平選手が右肘の内側側副靭帯損傷に対し治療を受けたことで話題になりました。

## 炎症や痛みを改善し、早期復帰を目指す

スポーツ選手にとって、ケガはパフォーマンス低下や治療のための競技活動制限につながる一方で、多くの選手は早期の復帰を望みます。

そのため、からだへの負担が少なく、炎症や痛みを改善する治療としてPRP療法は注目されています。

また、変形性関節症、アキレス腱炎、テニス肘などの慢性疾患による炎症や痛みの治療としても注目されています。

スポキチクリニックではPRP療法で炎症や痛みを抑えたうえでまたケガや障害を起こさないようにリハビリやトレーニングを行うことを推奨します。

こんな症状に効果が期待できます

### スポーツによるケガや炎症

テニス肘(上腕骨外側上顆炎) アキレス腱炎  
ゴルフ肘(上腕骨内側上顆炎) 足底腱膜炎  
野球肘(肘内副靭帯の炎症・損傷)  
ジャンパー膝(膝蓋腱炎・オスグッド) など

### 関節の病気

変形性  
股・膝・足・肩・肘・手指  
関節症 など

